



大清水中だより

教育理念 自由と責任

教育目標 よりよく生きる力を育成する

2025年(令和7年)6月6日発行 6月号

藤沢市立大清水中学校 〒251-0002 藤沢市大鋸 1400 TEL 0466-50-8353 校長 山下 尚子

学校ホームページ <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/>

境川沿いのアジサイが色鮮やかに咲き始めました。冬には棒が生えているように株が並んでいましたが、今は、若緑の葉をたくさんつけ、つぼみから白い小さい花、青い花びら(花びらのように見えるものは本当は花ではなく花を保護するはたらきを持つ萼片(がく片)というそうです)が見えてきました。今年も初夏らしい色合いのグラデーションで、行き交う人の目や心を潤してくれそうです。

体育祭「目指すは頂上、掴むは優勝」



達成感のある、充実した体育祭でした。2週間の練習期間をそれぞれのブロックが壁を越えるべく、頂上を目指して取り組みました。

↑ 昨年度の旗から型取りをして今年度のシンボルマーク旗を作成する本部役員



3年生のあるクラスでは修学旅行中も、バスガイドさんの説明がないときにバス内で応援歌を歌う練習をしていて驚きました。修学旅行後すぐに体育祭練習期間となりましたが、すぐに切り替え、どこのブロックの3年生からも「自分たちが1、2年生を盛り上げる!」という気概を感じました。

修学旅行明けから約2週間の練習期間で、3年生は最高学年としての頼もしい姿へ成長し、1、2年生は先輩の活躍する様子を目標にして一生懸命に取り組んできました。クラスで跳ぶ大縄跳びでは、なかなか回数を重ねられない下級生を3年生が励ましたり教えたり。助言や応援するだけでなく、時には代わりに回してあげたり。タイフーンも周り方を工夫したり、跳び方を何度も練習していました。3人4脚は、練習すればするだけ速くなっていきましたね。玉入れは、どの角度から投げるか、全員が〇個入るまで投げ続ける、という練習。部活動対抗リレーでは、それぞれの部活動の代表が、「やりきる」姿を見せてくれました。ブロック対抗リレーは圧巻でした。どれも「一生懸命がかっこいい」、・・・その姿をずっと見ていたかったです。生徒会種目のフォークダンスも楽しかったですね。



当日は、体育祭ならではの3学年の団結のドラマが繰り広げられました。

練習では思うとおりに進まないことも数々あったと思いますが、諦めずに声をかけ続け、励まし



合った毎日を過ごしたことは、このあとの皆さんの栄養になることでしょう。

皆さんの頑張りに心からの拍手を送ります。



← 最高記録達成!

338回!(2回分)

↑ 5組3年生 縄跳びで最高記録を更新し続けました。

総合優勝

黄ブロック 31組 22組 13組

<保護者の皆様>

生徒が主体となって振り付けた輪の演技、伝統を受け継ぐ大清水体操、壁にぶつかってばかりの大縄跳び、ボックスリレー、どんどん速くなる3人4脚とタイフーン、練習方法をたくさん工夫した玉入れ、・・・どの競技でも、「やりきる」「あきらめない」、そんな子どもたちの姿を目指して職員一同応援してきましたが、期待以上に成長した姿を見ることができました。ブロック集会でのリーダーの言葉、1つの円になって大きな声で応援歌を歌う子どもたち、「諦めるな!」という声かけ、努力が報われたときの表情と周りの歓声・・・成長の機会としての学校行事の大切さを改めて実感するとともに、子どもたちが全力で精一杯取り組む姿に、感動や元気を大人たちがもらっているのだなと感じた一日でした。「一生懸命がかっこいい」、まさしくそんな姿でした。3年生のブロック長、種目長をはじめ、3年生が1、2年生をひっぱり、どのブロックも最高のチームになったと思います。



そして、「目指すは頂上、掴むは優勝」のスローガンのもと、生徒が輝き躍動する体育祭になりました。

保護者の皆様には、毎日の体操服や水分の準備、家庭での声かけ等、ありがとうございました。おかげさまで、素晴らしい体育祭となりました。そして、体育祭の開催にあたりましては、大清水の会のボランティアの皆様にも、多大なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。また、たくさんの保護者の皆様にご観覧いただきまして、誠にありがとうございました。今後の行事にもぜひご参観ください。

< 3年生の感想から 抜粋 >

1、2年生の感想も読ませていただきました。どの学年も頑張りました。大清水中生、素敵です。今回は3年のみ紹介させていただきます(_)

- 練習期間から体育祭の当日まで練習期間は長いと思ったけれど、思ったよりも短く感じました。優勝はできなかったけれどみんなと協力ができていて全力で楽しむことができたので良かったです。大縄では、一位は取れなかったけれど、一度も止まらないで飛んでいたのがすごい！自分でもびっくりしました。
- 「思いやり」を大切にに取り組むことができた。
- 跳んでいるときのみんなの声かけで自分も頑張れた。すごい感謝です。
- 輪の演技は、2年生の時からみんなで振りつけを考え、難しいフリも多くて、うまくできなかつたり、失敗したり。1、2年生にもうまく伝えきれず、なかなかそろわなかったけれど、最後はしっかりまとまってよかった。
- 応援するときの声のでかさが本気で感動した。
- 最後の体育祭でしたが今までの体育祭の中で一番楽しかった。自分が引っ張られる側から引っ張る側になったからだと思う。今の1、2年生にはこの感覚を知ってほしいです。
- 応援歌でどのブロックも士気が上がった！
- (大縄の練習で)記録が出るごとにみんなで本気で喜んで友達とハイタッチして良い思い出になりました。
- 係だったので、朝早くに来たり、帰りも残って片付けをして、かなり大変だった。係になったことに損をしたと思っていたけど、自分たち(係)がいなかったら体育祭も進行しなかったし盛り上がることもできなかったらさうから、一生懸命にやって良かったと改めて感じた。(中略)自分の成長にもつながるような最高のブロックだった。また、このブロックの1、2年生には来年体育祭を安心して進行できそうな雰囲気があり、(後輩たちに)これからも頑張ってもらいたいと心から思える素晴らしい体育祭だった。

【修学旅行】(5月11日～13日)

風薫る5月、3年生は奈良・京都を巡ってきました。生徒総会の時にも伝えたのですが、自分たちで決めたルールを守り、オンオフの切り替え(盛り上がる時と静かに聴くときの態度)がとてもしっかりできていました。そして、何よりも驚いたのは、3年生徒が去ったあとの場所にはゴミが1つも落ちていなかったこと。新幹線でもバスでも、食事のあとも。誰かに言われてそうしているのではなく、自然にできていることが素晴らしい。また、困ったときに助け合う、そのような場面に何回も出会いました。そして、誰かが失敗したときには、重い空気にならないように笑って流す。(もちろん時と場合によっては笑い流してはいけないけれど) いいですねえ!大清水中生。誇らしいです。文化や歴史、伝統に触れながら、「史上最高の思い出」を作れたことと思います。



【1年・地域学習～遊行寺・藤沢宿見学】

5月15日(木)、1年生は社会科と総合学習、教科を横断した学習で、地域めぐりをしてきました。本校のすぐ近くにある遊行寺や藤沢宿など、名前を知ってはいても、よく知らないものです。今回、探求の種をたくさん持って帰ってきたようでした。生徒の振り返りの一部を紹介します。

- ・なぜ、あの場所に「遊行寺」を建てたのか。
- ・なぜ、遊行寺の中に宇賀神社があるのか(寺の中に神社)。
- ・本堂にあった仏像に書いてある言葉の意味を知りたい。
- ・仏像の後ろに並んでいるものがなんなのかを知りたい。



他にも個性豊かな考え方がたくさん。自分たちの住むこの地域に、どんな歴史があったのか。地域めぐりで新たな発見、興味を湧かせられたようです。疑問に思ったことは、調べたり、聞いたりして答えを見つけていってくださいね。清浄光寺(遊行寺)の皆様、ご協力ありがとうございました。

【熱中症の予防を!】

6月に入り、暑さも本格的になる日も多くなります。猛暑と言われる暑さも、年々厳しくなっています。そこで、藤沢市教育委員会では、学校教育活動等における熱中症事故の防止について、このたび「暑さ指数に応じた活動指針」を定めました。暑さ指数(WBGT)が31以上の場合、運動活動は特別な場合を除いて中止とし、生徒・教職員の安全を守るための適切な措置を講じます。熱中症の兆候が見られた場合には迅速に体を冷却し、教室や体育館ごとの環境に応じて活動内容を調整します。また、換気や日よけを利用するなどしてまいります。ご家庭でも、お子様に「自分自身が体調管理をする」という重要性を理解させるとともに、自ら体調不良と感じられる場合にはためらいなく教職員等に申し出るよう、お伝えください。さらに、必要に応じていつもより多めに水分を持たせたり、服装で体温調整ができるようにするなどお願いします。

「熱中症は100%防げる!」といわれています。みんなで防いでいきましょう!

【新しい職員紹介】

山崎 清美 先生 本校で新たに美術科講師として、週3日(月木金)ご勤務いただきます。

【6月15日 アジサイまつり@藤沢清流高校】

三者連携ふじさわ大清水心のかけはし会が中心となり、大清水地域を盛り上げるお祭りが6月15日(日)、藤沢清流高校で開催されます。本校からは吹奏楽部の発表(1年生、デビューです!)、模擬店の販売ボランティア、青少協のクラフトづくりボランティア、ボランティアの人たちを支えるボランティアなど、本校有志も活躍する予定です。また、水害対策のための「水のうづくり」について、本校卒業生で藤沢清流高校在学中の生徒が作成した絵をもとに紙芝居?パフォーマンスを行う予定です。ぜひ、防災知識を楽しみながらご家族でお祭りに参加しませんか? また、クラフトづくりには事前に美術部の皆さんにも協力いただいています。ありがとう!!



大清水ジャージを着用↑

【学校運営協議会(コミュニティスクール)】

本校は、2年前からコミュニティスクールとして、学校運営協議会の委員の皆様、学校運営に係る助言をはじめ、ご協力をいただいています。今年度も年間5回の協議会のなかで、本校職員が事業を説明したり、授業を見ていただいたりしながら、本校での教育の充実を図ります。

第1回は5月20日に開催し、校長からは学校教育目標・グランドデザインを、学年主任から学年の様子、生徒指導・支援担当、学校安全担当から今年度の生徒の様子や事業の予定等についてお話ししました。

委員からは SNS のトラブル、不登校生徒への対応、不審者侵入や防災に関する質問等、生徒や職員のことを考えていただけるお話がありました。いただいたご意見をもとに、より良い学校づくりに役立ててまいります。近日中に HP に議事録を掲載しますのでご覧ください。

○学校運営協議会委員の皆様○

安藤 正俊 様 (三者連携ふじさわ大清水心のかけはし会会長)

吉田 正彦 様 (大清水中学校 第9代校長)

三木 英正 様 (神奈川県立藤沢清流高校校長)

吉田 純 様 (大清水中学校地域学校協働本部コーディネーター 本校保護者 OG)

野際 良介 様 (聖園子供の家 施設長)

小西 智子 様 (藤沢市東部地区主任児童委員 本校保護者 OG)

磯貝 憲一 様 (大清水地区社会体育振興協議会)

橋本 幸直 様 (藤沢市民センター長 本校第1期入学生 2期卒業生)

皆川 沙登美 様 (本校大清水の会 役員)

生徒、保護者、地域と作るより良い学校に向けて、ご協力をいただきます。よろしく願いいたします。